## **進 行 等 照 会 書(申立人)** 那覇家庭裁判所 (R4.4版)

本件調停を進める上で参考としますので、以下の質問にお答えください。 (該当する口には、すべてチェックを入れてください。) ※この書面は、閲覧・コピーの対象とはしない取扱いになっています。

あなたは, これまで, 家庭裁判所で調 停をしたことがあり ますか。	□ある(□今も続いている。 □終わった。)。 ・申立ての時期(平成・令和 年 月 日ころ) ・裁判所(□那覇家裁 □ 家裁 支部 平成・令和 年(家 )第 号) □ない。
とを相手方は知って	□知っている。 □知らない。 相手方の連絡先:
調停開催日について 支障はありますか。	申立人の支障:□なし □あり→□月 □火 □水 □木 □金 □午前 □午後 相手方の支障:□なし □あり→□月 □火 □水 □木 □金 □午前 □午後 □不明
相手方は調停への呼 出に応じると思われ ますか。	□調停に出席すると言っていた。 □調停に応じると思う。 □調停に応じないかもしれない。 (理由) □わからない。
	□子どもの親権のこと □生活費や養育費のこと □関産のこと □異性のこと □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
相手方は, これまで にあなたに暴力をふ るったことがありま すか。	□ない。 □ある。 【頻度】 □毎日のように □けんかしたとき □週に数回 □月に数回 □年に数回 【内容】 □素手で殴ったり蹴ったりした。 □物を投げ付けた。 □物に八つ当たりした。 □凶器(はさみや包丁など)を使った。 □大声で怒鳴った。 □さく乱状態(抑せいがきかない) □は調の上, 興奮して。 □さく乱状態(抑せいがきかない) □口論の上, 興奮して。 □さく乱状態(抑せいがきかない) □に動からの薬 □違法薬物 □種類は分からない ) □二人のときのみ暴力をふるう。 □人前で暴力をふるったことがある。 (□家族(具体的には )の前 □第三者の前 ) □その他( ) ※ 相手方は, これまで暴行や傷害等で警察の取調べを受けたことがありますか。 □ある ( 年 月ころ) □ない
相手方による暴力に 対し、あなたが処にったことがあてはまる である次から選んで のを次からてください。	□公的機関に相談した。 (□警察 □女性相談所 □その他[ ]) □病院を受診した。(診断結果: ) □裁判所にDVに関する保護命令の申立てをした。 ・申立て日時( 月 日ころ) 【結果】 □審理中 □決定が出た。(以下複数選択可) □合か月間の接近禁止命令 □2か月間の退去命令 □未成年の子に対する接近禁止命令 □却下
相手方は、裁判所で 暴力をふるう可能性 はありますか。	□ある。 □ない。 □わからない。